

報告書〔8〕 分析結果及びフローシート

9 フタル酸ジ-2-エチルヘキシル

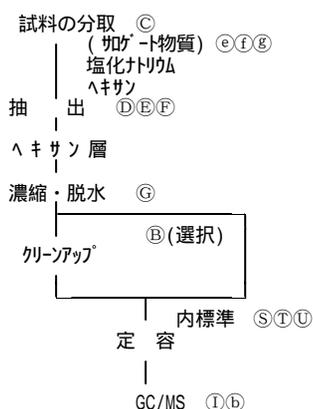
分析実施機関名	整理番号	*	*	*	国際的な認証の取得	1. ISO 9001 2. ISO 9002 3. ISO 9003 4. ISO 14001 5. なし
分析主担当者名		*	分析主担当者の経験年数	年	分析主担当者の実績(検体数)	検体

注1) 分析結果 ($\mu\text{g/l}$)	標準偏差 ($\mu\text{g/l}$)	測定回数 (回)

注1) 2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

<溶媒抽出-GC/MS法>



<分析法等>

分析法	1. 溶媒抽出-GC/MS 2. その他()
クリーンアップ	B 1. フリッジカラムマトグラフ 2. GPCカラムマトグラフ 3. 実施しない
試料量	C () ml
抽出溶媒の種類	D 1. ヘキサン 2. その他()
抽出回数	E () 回
溶媒量	F () ml / 回
濃縮方法	G 1. KD 2. ロ-クリ-IPホ-レーター 3. その他()
最終定容量	H () ml

<分析条件>

機器型式 (GC)	メーカー() 型式()
機器型式 (MS)	メーカー() 型式()
測定質量数 GC/MS	① ()
装置型式	① 1. 単集束 2. 二重集束 3. 四重極 4. イオントラップ 5. その他
検出法	② 1. SIM法 2. マルチマス法
カラム型式	メーカー() 型式()
カラム形状	① 内径() mm ② 長さ() m ③ 膜厚() μm
カラム昇温条件	初期温度 _____ 保持 _____ 分 / 分 _____ ~ _____ / 分 _____ ~ _____ / 分 最終温度 _____ 保持 _____ 分
キャリアガス条件	④ 1. N ₂ 2. He 3. その他 ⑤ () ml / 分
試料注入部温度	⑥ ()
試料注入方法	⑦ 1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム

<検量線の作成等>

定量方法	⑧ 1. 絶対検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 内標準物質 種類名 ① 1. 4-クロロトルエン-d ₄ 2. ナフタレン-d ₈ 3. ビフェニル-d ₁₀ 4. フェナントレン-d ₁₀ 5. フルオランテン-d ₁₀ 6. クリセン-d ₁₂ 7. ペリレン-d ₁₂ 8. その他() 添加量 ⑨ () ng
試薬(標準原液)	⑩ 1. 購入 2. 自作 1. の場合メーカー()
検量線	⑪ 作成点数() 範囲 ⑫ () ~ ⑬ () 単位 ⑭ 1. ng(注入量) 2. mg/l(濃度) ⑮ 最高濃度のピーク高又は指示値()
試料溶液	⑯ ピーク高又は指示値()
ブランク	⑰ ピーク高又は指示値()
使用した水 注2)	⑱ フタル酸ジ-エチルヘキシル濃度() mg/l
加ゲ-ト物質の使用	⑲ 1. 使用していない 2. 使用する 加ゲ-ト物質 種類 ① 1. フタル酸ジ-2-エチルヘキシル-d ₁₀ 2. その他() 添加量 ⑲ () ng
検出下限値	⑳ () $\mu\text{g/l}$

注2) 共通試料の希釈等に使用した水。

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点

試料溶液の調製について	-----
測定方法について	-----